

3年間のさくら保育で得られるものの中で、最重要は「健康」と「集中力」です。「体力」面は、入園後半年くらいは、生まれて初めてお家から離れることから、いろいろと体調に出ますが、良い生活習慣と安田式や裸足の外遊び、お魚の和食を続けることでとても元気になり、病欠がなくなってゆきます。インフルなどはもちろんのこと、最近ではコロナにも相当強くなってきていると感じます。さらに大事な「脳力」については、大事な時に物事をしっかり捉えて自分で考えられる「集中力」を毎日大量の絵本読みと紙芝居などでぐんぐんと育てており、卒園時には小学生低学年程度のお話は理解できるようになります。

8日の運動会では、この「二つの力」を発揮して子ども達が活躍する姿をご覧ください。どうぞお楽しみに！

園長 山内 香幸